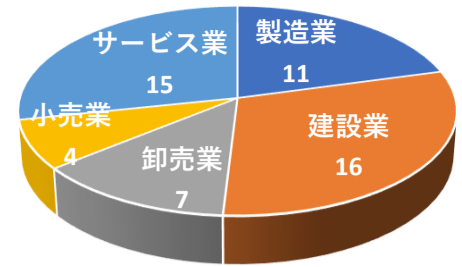


弘前商工会議所企業景況調査結果【令和8年1～3期】

1 調査対象・・・ 弘前商工会議所会員企業

2 調査対象期間・・・ 令和8年1月～3月期

3 調査方法及び回答方法・・・ 当所4月会報に折込発送、FAX並びに回答フォームにて回答



4 回答企業の内訳・・・

業種	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	合計
回答数 (件)	11	16	7	4	15	53
構成比	21%	30%	13%	8%	28%	100%

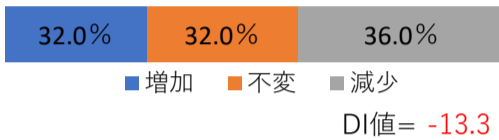
5 業況について・・・

※DI値 (景況判断指数) について $DI = (\text{増加・好転などの回答割合}) - (\text{減少・悪化などの回答割合})$

DI値は、業況・売上・採算などの各項目についての、判断の状況を表します。ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示します。したがって、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景況感の相対的な広がりを含みます。

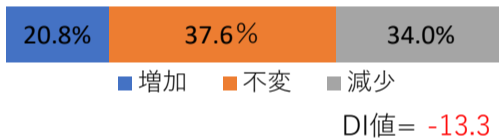
○「売上額」について

・1月～3月の「売上額」実績は、去年同期と比較して
<全業種>

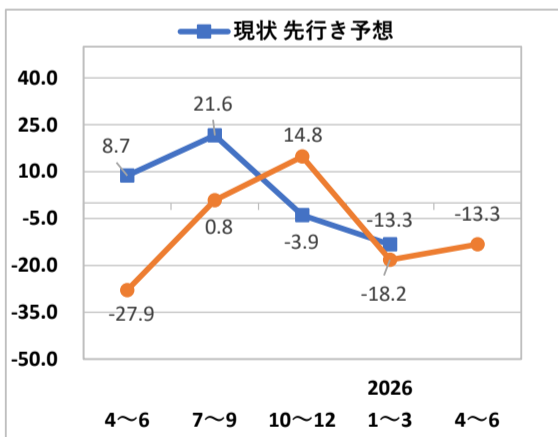


業種	増加	不変	減少	DI値
製造業	27.3%	18.2%	54.5%	-27.3
建設業	43.8%	18.8%	37.5%	6.3
卸売業	14.3%	14.3%	71.4%	-57.1
小売業	25.0%	50.0%	25.0%	0.0
サービス業	20.0%	53.3%	26.7%	-6.7

・4月～6月の「売上額」予想は、去年同期と比較して
<全業種>



業種	増加	不変	減少	DI値
製造業	36.4%	27.3%	36.4%	0.0
建設業	12.5%	50.0%	37.5%	-25.0
卸売業	14.3%	57.1%	28.6%	-14.3
小売業	25.0%	50.0%	25.0%	0.0
サービス業	20.0%	46.7%	33.3%	-13.3



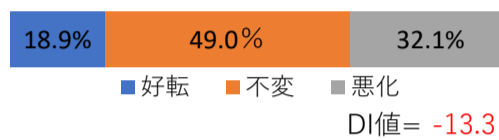
◇DI (前年同期比) が前回調査 (10～12月期: ▲3.9) より9.4ポイントマイナス幅が拡大して▲13.3となりました。

◇先行き (4～6月期) の予想については、前回調査 (1～3月期: ▲18.2) より4.9ポイントマイナス幅が縮小して▲13.3ポイントとなりました。

○全体のDI値はマイナスの状況
売上額について、全体のDI値では「減少」の回答が「増加」を上回りました。
主な要因としては大雪による客足の減少の影響等が考えられます。

○「採算 (純利益)」について

・1月～3月の「採算」実績は、去年同期と比較して
<全業種>

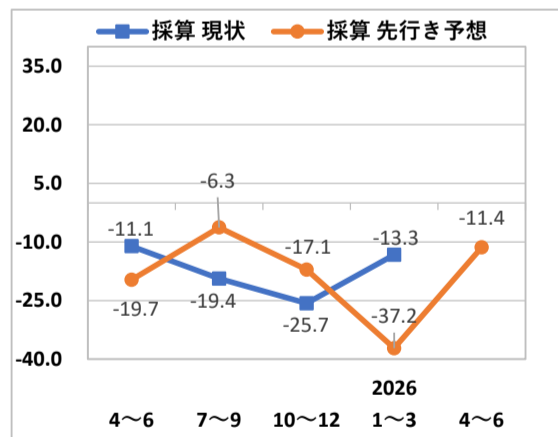


業種	好転	不変	悪化	DI値
製造業	18.2%	27.3%	54.5%	-36.4
建設業	25.0%	50.0%	25.0%	0.0
卸売業	14.3%	28.6%	57.1%	-42.9
小売業	25.0%	50.0%	25.0%	0.0
サービス業	13.3%	73.3%	13.3%	0.0

・4月～6月の「採算」予想は、去年同期と比較して
<全業種>



業種	好転	不変	悪化	DI値
製造業	27.3%	36.4%	36.4%	-9.1
建設業	12.5%	56.3%	31.3%	-18.8
卸売業	14.3%	57.1%	28.6%	-14.3
小売業	25.0%	25.0%	50.0%	-25.0
サービス業	20.0%	60.0%	20.0%	0.0



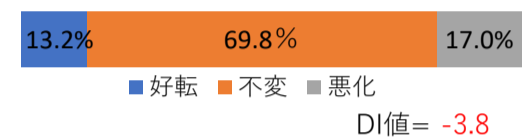
◇DI (前年同期比) が前回調査 (10～12月期: ▲25.7) より12.4ポイント回復して▲13.3となりました。

◇先行き (4～6月期) の予想については、前回調査 (1～3月期: ▲37.2) より25.8ポイントマイナス幅が縮小して▲11.4となりました。

○大きく回復するが厳しい状況
採算 (純利益) については今期・予想ともに大きく回復しましたが、DI値では苦しい状況となりました。
こちらも大雪の影響でDI値がマイナスの状況であると考えられます。

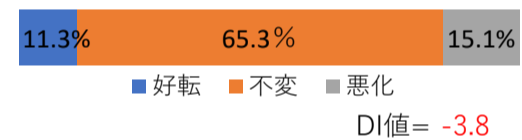
○「資金繰り」について

・1月～3月の「資金繰り」実績は、去年同期と比較して
<全業種>

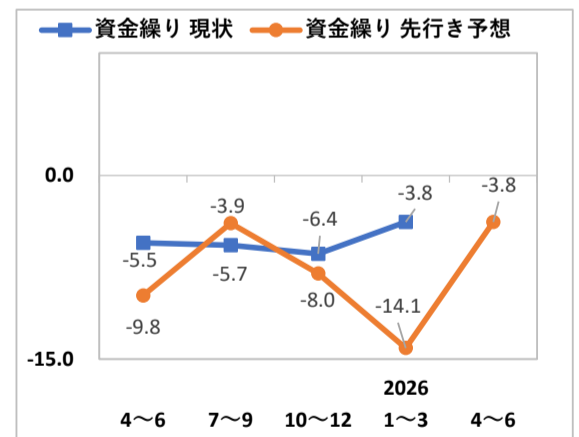


業種	好転	不変	悪化	DI値
製造業	9.1%	72.7%	18.2%	-9.1
建設業	12.5%	81.3%	6.3%	6.3
卸売業	0.0%	57.1%	42.9%	-42.9
小売業	25.0%	50.0%	25.0%	0.0
サービス業	20.0%	66.7%	13.3%	6.7

・4月～6月の「資金繰り」予想は、去年同期と比較して
<全業種>



業種	好転	不変	悪化	DI値
製造業	9.1%	72.7%	18.2%	-9.1
建設業	12.5%	75.0%	12.5%	0.0
卸売業	0.0%	71.4%	28.6%	-28.6
小売業	0.0%	75.0%	25.0%	-25.0
サービス業	21.4%	71.4%	7.1%	14.3



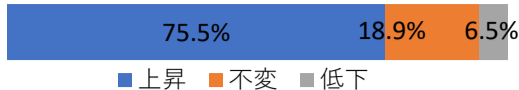
◇DI (前年同期比) が前回調査 (10～12月期: ▲6.4) より2.6ポイントマイナス幅が縮小して▲3.8となりました。

◇先行き (4～6月期) の予想については、前回調査 (1～3月期: ▲14.1) より10.3ポイントマイナス幅が縮小して▲3.8となりました。

○卸売業の4割が資金繰りが悪化
今期の資金繰りについては、すべての業種「不変」が最も多い回答でしたが、卸売業の4割が「悪化」と回答しました。

○「仕入単価」について

・1月～3月の「仕入単価」実績は、昨年同期と比較して
<全業種>



DI値= 69.9

業種	上昇	不変	低下	DI値
製造業	72.7%	18.2%	9.1%	63.6
建設業	68.8%	25.0%	6.3%	62.5
卸売業	85.7%	14.3%	0.0%	85.7
小売業	50.0%	25.0%	25.0%	25.0
サービス業	86.7%	13.3%	0.0%	66.6

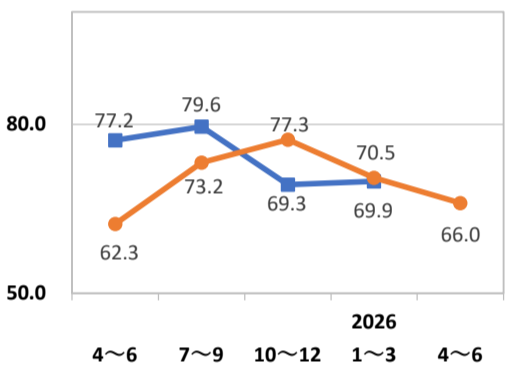
・4月～6月の「仕入単価」予想は、昨年同期と比較して
<全業種>



DI値= 66.0

業種	上昇	不変	低下	DI値
製造業	81.8%	9.1%	9.1%	72.7
建設業	56.3%	31.3%	12.5%	43.8
卸売業	85.7%	14.3%	0.0%	85.7
小売業	50.0%	50.0%	0.0%	50.0
サービス業	86.7%	6.7%	6.7%	80.0

■仕入単価 現状 ■仕入単価 先行き予想



◇DI (前年同期比) が前回調査 (10～12月期: 69.3) より0.6ポイント増加して69.9となりました。

◇先行き (4～6月期) の予想については、前回調査 (1～3月期: 70.5) より4.5ポイント減少して66.0となりました。

○今期は前期と比べ大きく変化なし
仕入単価については、今期は大きく変化なし、予想では低下傾向となりました。
しかし、昨今の中東情勢の悪化の影響により、仕入単価の先行きが不透明になりそ

○「製品・商品在庫」について

・1月～3月の「製品・商品在庫」実績は昨年同期と比較して
<全業種>



DI値= -3.8

業種	増加	不変	減少	DI値
製造業	0.0%	63.6%	36.4%	-36.4
建設業	18.8%	56.3%	25.0%	-6.3
卸売業	28.6%	71.4%	0.0%	28.6
小売業	50.0%	25.0%	25.0%	25.0
サービス業	0.0%	100.0%	0.0%	0.0

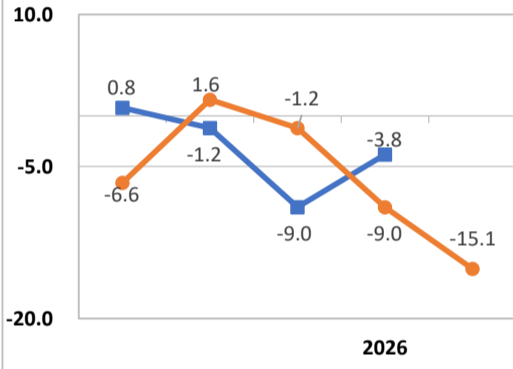
・4月～6月の「製品・商品在庫」予想は、昨年同期と比較して
<全業種>



DI値= -15.1

業種	増加	不変	減少	DI値
製造業	0.0%	72.7%	27.3%	-27.3
建設業	6.3%	62.5%	31.3%	-25.0
卸売業	14.3%	71.4%	14.3%	0.0
小売業	0.0%	100.0%	0.0%	0.0
サービス業	0.0%	93.3%	6.7%	-6.7

■在庫 現状 ■在庫 先行き予想



◇DI (前年同期比) が前回調査 (10～12月期: ▲9.0) より5.2ポイントマイナス幅が縮小して▲3.8となりました。

◇先行き (4～6月期) の予想については、前回調査 (1～3月期: ▲9.0) より6.1ポイントマイナス幅が拡大して▲15.1となりました。

○予想では減少傾向
製品・商品在庫において、今期は回復、予想は減少となりました。
今後は中東情勢の悪化により、「材料が届かない・手に入らない」といった状況が考え

○「従業員数」について

・1月～3月の「従業員数」実績は、昨年同期と比較して
<全業種>



DI値= -11.3

業種	増加	不変	減少	DI値
製造業	18.2%	63.6%	18.2%	0.0
建設業	6.3%	87.5%	6.3%	0.0
卸売業	14.3%	42.9%	42.9%	-28.6
小売業	0.0%	50.0%	50.0%	-50.0
サービス業	13.3%	60.0%	26.7%	-13.3

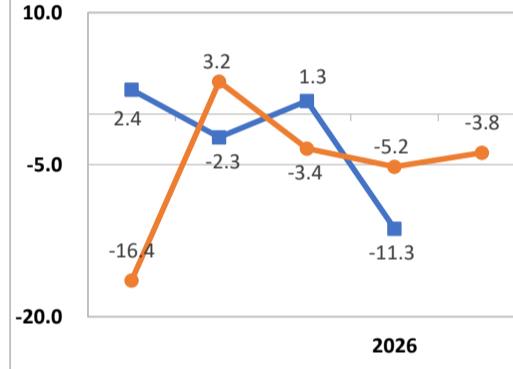
・4月～6月の「従業員数」予想は、昨年同期と比較して
<全業種>



DI値= -3.8

業種	増加	不変	減少	DI値
製造業	27.3%	63.6%	9.1%	18.2
建設業	6.3%	87.5%	6.3%	0.0
卸売業	0.0%	71.4%	28.6%	-28.6
小売業	0.0%	75.0%	25.0%	-25.0
サービス業	13.3%	66.7%	20.0%	-6.7

■従業員 現状 ■従業員 先行き予想



◇DI (前年同期比) が前回調査 (10～12月期: 1.3) より12.6ポイント減少して▲11.3となりました。

◇先行き (4～6月期) の予想については、前回調査 (1～3月期: ▲5.2) より1.4ポイントマイナス幅が縮小して▲3.8となりました。

○今期は従業員数が大きく減少
今期の従業員数については、卸売業では4割、小売業では5割が「減少」と回答しました。今回の付帯調査では新卒採用について、結果をまとめましたので詳細についてはそちらをご確認ください。

○「自社景況」について

・1月～3月の業況 (貴社) 実績は昨年同期と比較して
<全業種>



DI値= -15.1

業種	好転	不変	悪化	DI値
製造業	27.3%	27.3%	45.5%	-18.2
建設業	6.3%	75.0%	18.8%	-12.5
卸売業	0.0%	42.9%	57.1%	-57.1
小売業	25.0%	25.0%	50.0%	-25.0
サービス業	13.3%	80.0%	6.7%	6.7

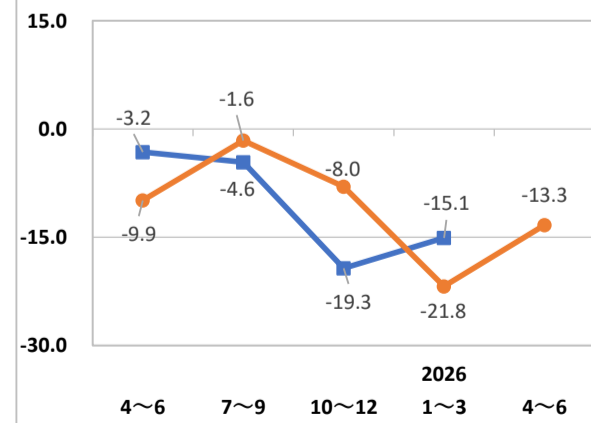
・4月～6月の業況 (貴社) 予想は昨年同期と比較して
<全業種>



DI値= -13.3

業種	好転	不変	悪化	DI値
製造業	36.4%	36.4%	27.3%	9.1
建設業	6.3%	75.0%	18.8%	-12.5
卸売業	0.0%	57.1%	42.9%	-42.9
小売業	0.0%	25.0%	75.0%	-75.0
サービス業	13.3%	73.3%	13.3%	0.0

■自社景況 現状 ■自社景況 先行き予想



◇DI (前年同期比) が前回調査 (10～12月期: ▲19.3) より4.2ポイントマイナス幅が縮小して▲15.1となりました。

◇先行き (4～6月期) の予想については、前回調査 (1～3月期: ▲21.8) より8.5ポイントマイナス幅が縮小して▲13.3となりました。

○今期・予想ともに回復
自社景況については、今期・予想ともに回復していますが、悪化は続く予想となっています。特に小売業の予想では7割が「悪化」と回答しており厳しい状況です。

○「業界景況」について

・1月～3月の「業界景況」実績は、昨年同期と比較して

<全業種>



■好転 ■不変 ■悪化

DI値= -37.7

業種	好転	不変	悪化	DI値
製造業	18.2%	36.4%	45.5%	-27.3
建設業	0.0%	50.0%	50.0%	-50.0
卸売業	0.0%	28.6%	71.4%	-71.4
小売業	0.0%	75.0%	25.0%	-25.0
サービス業	6.7%	66.7%	26.7%	-20.0

・4月～6月の「業界景況」予想は、昨年同期と比較して

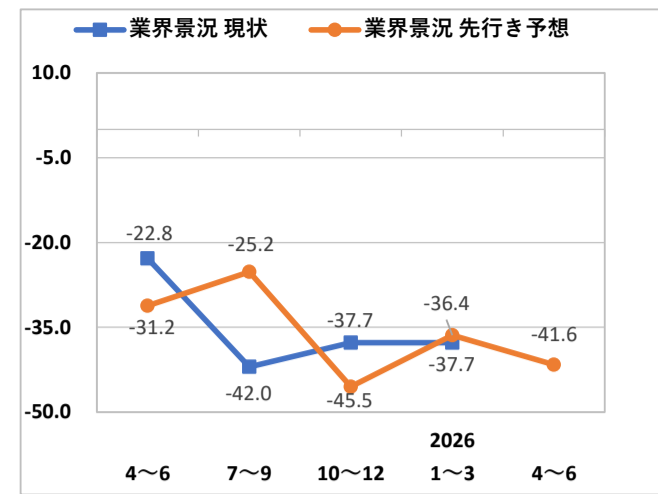
<全業種>



■好転 ■不変 ■悪化

DI値= -41.6

業種	好転	不変	悪化	DI値
製造業	18.2%	54.5%	27.3%	-9.1
建設業	0.0%	31.3%	68.8%	-68.8
卸売業	0.0%	28.6%	71.4%	-71.4
小売業	0.0%	50.0%	50.0%	-50.0
サービス業	6.7%	66.7%	26.7%	-20.0



◇DI (前年同期比) が前回調査 (10～12月期: ▲42.0) より4.3ポイント回復して▲37.7となりました。

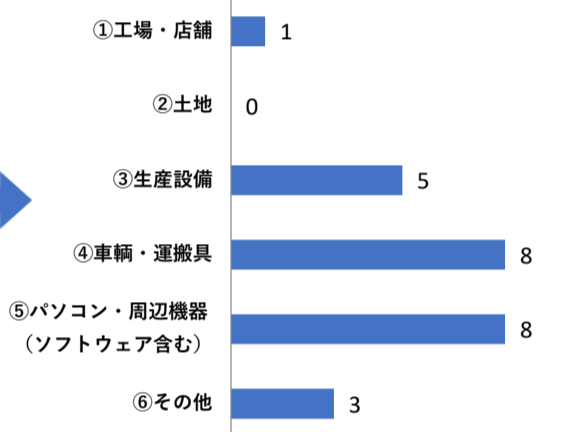
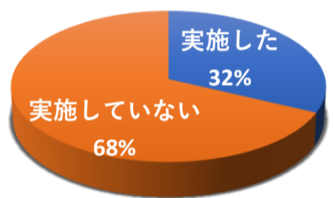
◇先行き (10～12月期) の予想については、前回調査 (1～3月期: ▲36.4) より5.2ポイントマイナス幅が拡大して▲41.6となりました。

○業界景況は悪化の状況が横ばい

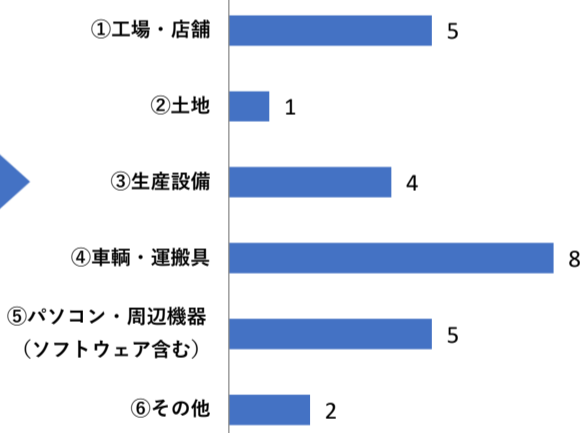
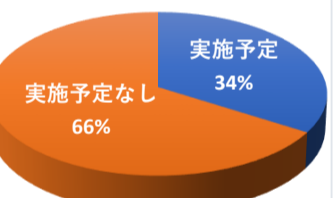
業界景況については、前期と横ばいとなり、DI値が大きくマイナスの状況となりました。また、令和7年度は1年間通した調査結果を見ると厳しい状況が続いていたことがわかります。

○設備投資の実施状況及びその内容について ※複数回答

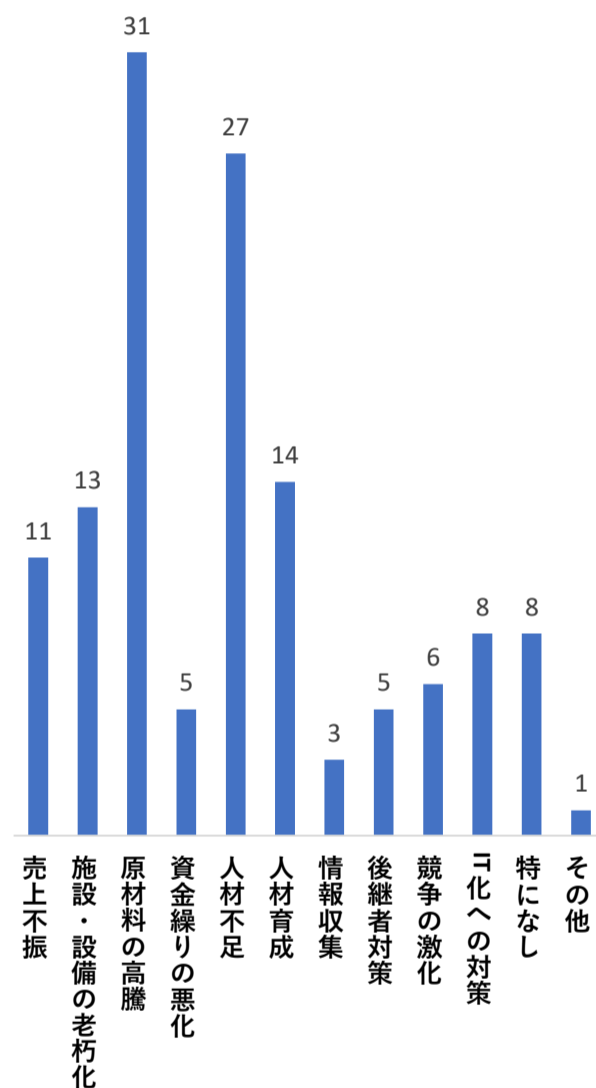
・1月～3月の設備投資について



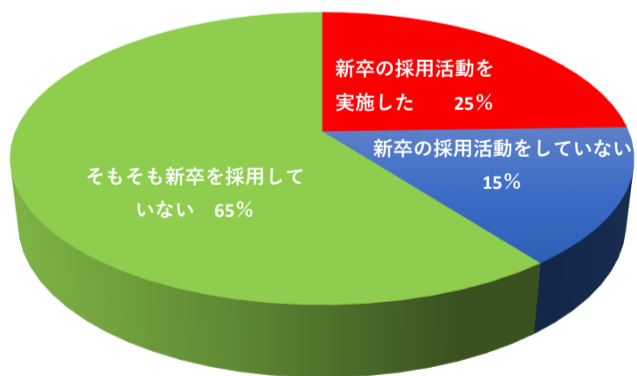
・4月～6月の設備投資の見通しについて



○経営上の課題について (業種別) ※複数回答



○新卒採用活動について



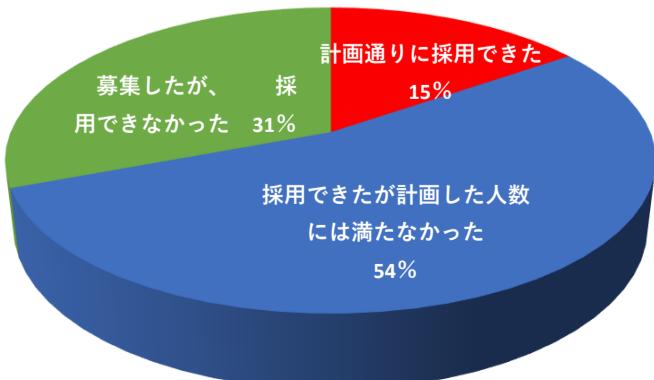
○昨年に引き続き、多くの企業で新卒の採用に苦戦

新卒採用の活動について、「新卒の採用活動を実施した」が25%、「新卒の採用活動を実施していない」が15%、「そもそも新卒を採用していない」が65%となりました。

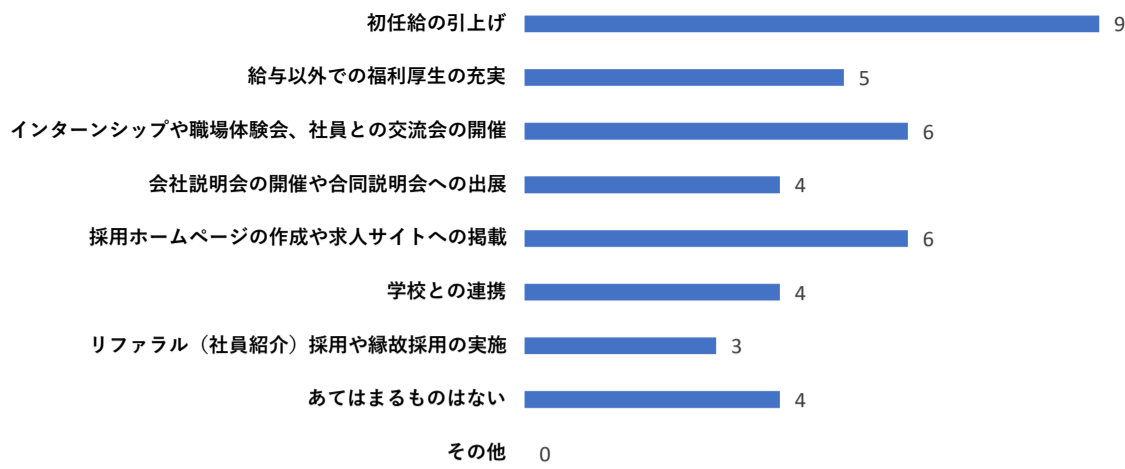
また、「新卒の採用活動を実施した」と回答した企業の中で、「計画通りに採用できた」が15%、「採用できたが計画した人数には満たなかった」が54%、「募集したが、採用できなかった」が31%となりました。新卒の採用活動を実施するものの、多くの企業で、計画通りに進んでいないことが見受けられます。

昨年の調査では「計画通りに採用できた」が16%となっており、昨年に引き続き、新卒の採用活動に苦戦していることがわかります。

○新卒採用の充足状況について



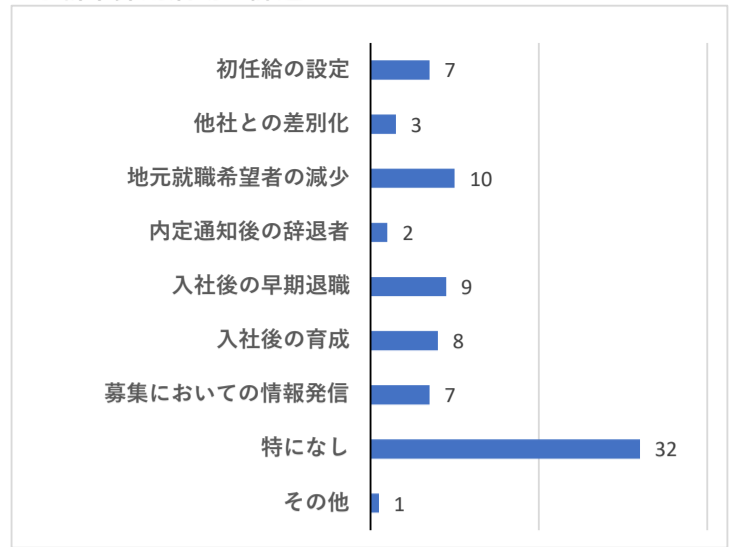
○新卒採用活動の取り組み事項について



○「初任給の引上げ」が最も多い回答

新卒の採用活動において取り組んだ事項に関して、最も多かった回答は「初任給の引上げ」が9件、次いで「インターンシップや職場体験会、社員との交流会」、「採用ホームページの作成や求人サイトの掲載」が6件となりました。昨年調査時と同じく、最も多い回

○新卒採用活動の課題について



○「地元就職希望者の減少」が深刻な問題

新卒採用における課題・問題点について、最も多い回答は（特になしを除く）「地元就職希望者の減少」が10件、次いで「入社後の早期退職」が9件、「入社後の育成」が8件となりました。

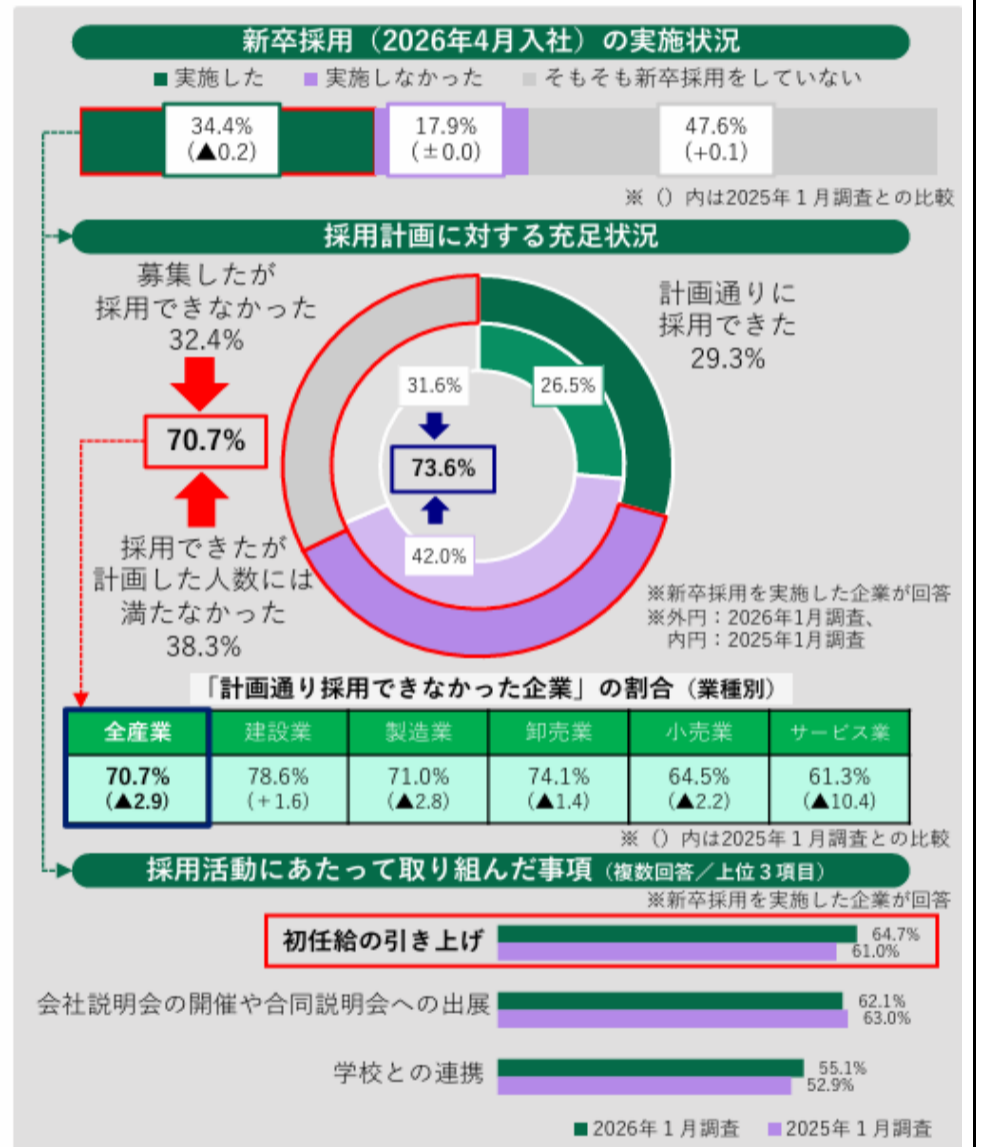
日本商工会議所による新卒採用に関する調査結果～商工会議所LOBO調査2026年1月調査結果より～

新卒採用（2026年4月入社）の動向

計画通り採用ができなかった企業は7割超
人材確保に向け初任給を引き上げた企業は6割超

- 新卒採用（2026年4月入社）を「実施した」企業は34.4%と、前年同月調査と比べ、0.2ポイント減少したが、ほぼ横ばいとなった。
- 新卒採用を実施した企業のうち、計画通り採用できなかった企業（「採用できたが計画した人数には満たなかった」と「募集したが採用できなかった」の合計）は70.7%と、前年同月調査と比べて2.9ポイント減少しているが、依然として高い水準にあり、人手不足で中小企業の人材確保が厳しい状況がうかがえる。業種別に見ると、建設業が全産業で最も厳しい水準（78.6%）となった。
- 採用活動にあたって取り組んだ事項として、「初任給の引き上げ」を実施した企業は64.7%と、前年同月比+3.7ポイントとなり、人手不足の状況下で、人材確保のために賃上げを余儀なくされている。また「会社説明会の開催や合同説明会への出展」が6割超、「学校との連携」が5割超となり、積極的な採用活動を行っているものの、計画通り採用できなかった企業が多い状況もうかがえる。

- 中小企業の声**
- 新卒採用、中途採用を問わず応募がない状況。人手不足により受注を取りこぼす事態も生じている。（春日井 一般工業業）
 - ここ数年、新卒採用のために3～4%の賃上げを実施しており、人件費が増加している。来年度も賃上げを予定しており、販売価格への転嫁を行っていききたい。（札幌 自動車・附属品製造業）
 - 持続的な経営を行っていく上では新卒採用が望ましいが、新卒採用ができず、中途採用が主となっている。今後、専門学校等と連携し、新卒採用に取り組みたい。（今治 織物外衣製造業）



○経営上の問題について（企業の生の声）

カテゴリ	企業の生の声（一部抜粋）	業種
人材関係	特殊な技術なので習得する前に辞めてしまうことが多い。せっかく技術を習得してもマーケティングできず退場してしまう人がほとんど。	製造業
	人材確保・育成	製造業
	育成中の社員の人数が多いためどうしても人材不足になる	建設業
	現場監督などの不足	建設業
	新入社員（新卒）を募集するも応募がない	建設業
	後継者対策が思うようにならず、進行中の面もあるが悩んでいます。	小売業
物価高騰関係	人手不足と人件費の高騰	小売業
	材料価格の高騰については、販売価格に展開し対応していますが実質毎年上げ続けることは難しいです。	製造業
	塗料が手に入らない。資材の高騰。	建設業
	人材不足、カードの決済手数料負担が大きい、原材料や燃料などの高騰	サービス業
	米の高騰	サービス業
その他	油脂関係の不足（販売していない）	サービス業
	青森の基幹産業であるりんごの品質や収穫により影響される業務内容であるため、近年の雪害の影響は大きい。当社の業務内容や製品の知名度が低く、ネットに押されている現状を改善できれば売り上げ向上の一端となると思い苦慮している。人件費削減によるサービスの低下も問題視している。	製造業
	官民連携による地域経済の活性化の取組み、起業創業等のテナント出店者とのマッチング	サービス業